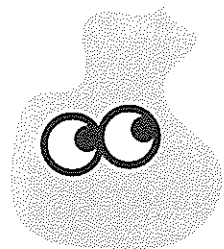


コラム



すべて妖怪の

現在、テレビ東京系列で放映されているアニメ「妖怪ウォッチ」が大流行、テーマソングの「ゲラゲラポーのうた」「妖怪体操第1」も合わせて流行している。このアニメの内容はというと、既存の様々なアニメのパターンと同様に、主人公である少年に副主人公（妖怪）が補佐役としてお仕えをし、少年のために様々な問題を解決していくといったものになっている。ただし、既存のアニメのパターンと大きく違うところもある。それは、社会全般で起きる問題がすべて他者（妖怪）のせいであり、他者（妖怪）と友達になっていくと問題が解決するという設定だ。人が喧嘩するのも事故が起きるのも、遅刻するのも寝坊するのも、アニメの中ではすべて妖怪のせいとなっている。間違っても本人のせいではなく、社会全体の仕組みといった小難しい制度のせいでもない。すべての問題の根源は目に見えない妖怪のせい！であり、その妖怪と友達になれば妖怪も悪さをせず問題も起きないという設定が新しいところだ。

この妖怪ウォッチのパターンからすれば、ピンボーになるのも太りすぎになるのも妖怪のせいとなるので、大きくは失業や解雇、経済政策の失敗、民主主義の形骸化、軍事国化等々も、すべて妖怪のせい！で一件落着ということにもできる。ある意味、物事を単純化して処理できるので、難しい問題に直面したときほど重宝と言えそうだ。ある問題を解決

しようとして、その原因に踏み込むと、触れてはいけないタブーに触れ問題解決ができないといった場合には、問題の原因を妖怪に背負わせてしまえば、問題解決をせずに問題が処理できることになる。背負わされた妖怪の方はカンカンに怒っているかもしれないのだが…。

そこで、この機会にこれまで筆者自身が見かけてきた妖怪たちを少し紹介して見たいと思う。妖怪もいろいろと幅が広いので、ここでは労働組合周辺にもいるオーソドックスな妖怪を紹介する。もちろん、紹介する妖怪は、労働組合周辺でなくとも会社でも学校でも議会でも、どこでもいたるところに出没しているポピュラーな妖怪である点をご承知いただきたいし、妖怪に取り憑かれている人は一部分の人（最近、増加傾向にあるのが問題なのだが）であることをご承知頂きたい。また、妖怪名は妖怪に聞いても返事が返ってこないの、筆者が仮に名付けさせていただく。

〔労働組合周辺にもいる妖怪〕

妖怪サツタバリアン：札束を背負った金ピカ妖怪。この妖怪に取り憑かれると、金が欲しくて我慢できなくなるらしい。当然のことながら賃金等では我慢できず、あらゆる手段で金を集める。妖怪ミツギモンキーや妖怪ショウヒンケンと協力しながら、ビール券や現金等を集めまくる。テレビの時代劇で饅頭の

せいなのね!?

社 海樟



下に小判が入られている（毒饅頭）場面が流れることがあるが、こうした貢ぎ物も妖怪ミツギモンキーの手に落ちればお手のもの。その他、賭博、海外優待、ファーストクラス優待等々と何でもあり。小さな組合の周辺では無縁の話という声も聞こえてきそうだが、妖怪サツタバリアンの根は深い。妖怪サツタバリアンは決して人を信用させず、自分自身の力で生きようとはさせない。誰かに寄生し、あるいはしがみつくとでしか人生を送れないようにさせる。だからこそ、高価な貢ぎ物をおこなう事態となってくる。考えて見れば、自立ができない哀れな妖怪。

妖怪ダイコー：大根ともトウモロコシとも区別のつかない根菜妖怪。この根菜妖怪を間違えて食べてしまうと、人は何もかも代行（ダイコー）せずにはいられなくなるらしい。宿題の代行、受験の代行、就職の代行、資格試験の代行、役員の代行…なんでもかんでも代行にお願いし、自分では何もしなくなる。勉強も仕事も自分でするものではなく、誰かにやらせればよいと考え、身近に代行スタッフを常に揃えはじめる。あいさつも、方針も、誰かがつくったものを丸写しして済ませていく。そして、その内、自分が何を代行させるのかも分からなくなるまでボケて行き、ポックリといってしまう。思考停止で見る目を失った哀れな妖怪。

妖怪イバリーヌ：首に勲章をかけ冠を被っ

た妖怪犬。この妖怪犬に噛まれると、偉いと威張らずにはいられなくなるらしい。大声で吠えて恫喝し、あるいは影で人事操作をすれば何でも人は言うことを聞くと思わせ、仲間をロボット化・奴隷化させていく。そして、自分が気に入らなければ、解雇、配置転換、仕事を与えないなど、あらゆる姑息な手で相手を締め上げ、人の顔をまたぎ、自分の優位を保とうとする。また、妖怪チクリヌとも協力し、自分の身が危うくなったら、あらゆるチクリを入れさせて相手を追い落とす。何とも姑息で孤独な哀れな妖怪。

妖怪シュレッド：可愛い顔したリス妖怪。この妖怪を可愛いからと相手にすると、何でも隠すようになるらしい。あらゆる文章、メール、FAX、手紙…と全てシュレッターにかけて粉々にして削除し、隠し、何事もなかったような顔で振る舞うようになる。妖怪サツタバリアン、妖怪ミツギモンキー等と協力すれば、あらゆる証拠を隠滅するようになる。世間話では雄弁に語るが、会議や公式の場、記録が残る場では決して発言しなくなるのが特徴。隠してもバレていることには気がつかず、証拠が残らなければ自分の罪は問われないと勘違いしている哀れな妖怪。

以上、社会の乱れは「妖怪体操第1」の歌詞にあるように、すべて「♪妖怪のせいなのね♪そうなのね♪」! ?でした。